

## 会 議 録

会 議 の 名 称	朝霞市まち・ひと・しごと創生本部第1回会合	
開 催 日 時	平成27年6月1日（月）午前9時15分～午前9時40分	
開 催 場 所	朝霞市役所 別館3階 市長公室	
出 席 者	<p>富岡市長、田中副市長、三好教育長、神田市長公室長、重岡危機管理監、上野総務部長、内田市民環境部長、三田福祉部長、蕨塚健康づくり部長、澤田都市建設部長、田中会計管理者、佐藤水道部長、木村議会事務局長、嶋学校教育部長、島村生涯学習部長、内田監査委員事務局長（事務局）</p> <p>宮村市長公室次長兼市政情報課長、佐藤政策企画課長、同課関口主幹兼課長補佐、同課又賀専門員兼政策企画係長、同課同係松尾主査、同課同係臼倉主任</p>	
会 議 内 容	1 朝霞市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略の策定方針等について	
会 議 資 料	<p>1. 会合次第</p> <p>2. 本部設置要綱</p> <p>3. 人口ビジョン及び総合戦略策定方針</p> <p>4. 庁内推進体制イメージ図</p> <p>5. 策定スケジュール</p> <p>6. 【参考資料】まち・ひと・しごと創生とは</p>	
会 議 録 の 作 成 方 針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input checked="" type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 出席者の確認及び事務局の決裁	
そ の 他 の 必 要 事 項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

【開会】

（事務局佐藤課長）

ただいまから、朝霞市まち・ひと・しごと創生本部会合を開催いたします。

まち・ひと・しごと創生法に規定する総合戦略の策定及び推進していくことから、本市におきましても、朝霞市まち・ひと・しごと創生本部を設置することといたしました。

この本部は、本部長を市長とし、副本部長を副市長と教育長としており、構成員を部長職の皆さんで構成してございます。

それでは、はじめに、本部長であります、市長にごあいさつをお願いいたします。

【市長あいさつ】

（富岡市長）

朝霞市まち・ひと・しごと創生本部の本部長として、一言申し上げます。

いよいよ本市におきましても、朝霞市の将来展望となる地方人口ビジョン、そして地方版総合戦略を策定し、人口減少の問題を踏まえた、効果的な施策を考えなければなりません。

今後、施策を総合戦略に反映させることによって、国からの交付金が充てられることとなりますので、朝霞市まち・ひと・しごと創生本部を設置し、全庁をあげて取り組んでまいります。

各部署におきましては、部長の責任において、制度に合致する施策をよく検討し、部局を横断するものについては、より連携を強化して対応するようにしてください。

【議題】

（事務局佐藤課長）

それでは、議事に入りたいと存じますので、議長の富岡市長に進行をお願いいたします

（富岡市長）

議事に入りますが、本日の議題は、「（1）朝霞市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略の策定方針等について」です。

それでは、事務局から説明をお願いします。

（事務局関口主幹）

説明を始める前に、1点、資料の修正をお願いします。

庁内推進イメージ図内の本部会合の構成員として、副本部長に副市長と記載がありますが、正しくは、副本部長には副市長と教育長の2名で構成されることとなります。

教育長を副本部長に追記すると共に、教育長を本部員から削除していただきますよう、お願い申し上げます。

以上、資料の修正については以上です。

それではお手元の資料、朝霞市まち・ひと・しごと創生に係る人口ビジョン及び総合戦

略策定方針についてご説明いたします。

記載順に説明させていただきます。

1頁をご覧ください。

「1. 策定の趣旨」でございますが、今回策定しようとしているまち・ひと・しごと創生総合戦略は、急激に進む少子高齢化の中、人口減少に歯止めをかけ、地方公共団体が地域に合わせた人口問題に取り組むための施策を定めるものとして、まち・ひと・しごと創生法の第10条にて定められているものです。

次に、「2. 策定内容」ですが、総合戦略は人口問題に対する戦略であるため、策定に先立ち、2060年までの人口ビジョンを策定し、これを受けて総合戦略を策定してまいります。

「3. 対象期間」ですが、こちらは人口ビジョンが国の長期ビジョンの対象期間である2060年とし、総合戦略が平成27年度から31年度までの5年間といたします。

2頁をお開きください。

「4. 基本的な考え」でございます。

総合戦略の策定にあたりましては、国、県の総合戦略や第5次朝霞市総合計画と整合性のあるものとし、施策の成果指標と効果検証を行いながら、地域特性を反映させていくものとしていく方向でございます。

続いて3頁の「5. 推進体制」でございます。庁内体制については、本日お集まりいただきました市長を本部長とする朝霞市まち・ひと・しごと創生本部を設置し、その下に部会として朝霞市まち・ひと・しごと創生政策推進部会を組織します。

また、総合戦略の策定のみならず、市の戦略を継続的に考えていく職員ワーキンググループを立ち上げていきます。

具体的な総合戦略の議論につきましては、事務局、部会、新たに立ち上げられた朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会の間で行い、素案がある程度まとまった段階で、本日お集まりの創生本部での検討をお願いしたいと考えております。

なお、参考として5頁以降にA3で、推進体制イメージ図、策定スケジュールを掲載しています。

また、策定にあたりましては、可能な限り市民の皆様との対話を行い、意見交換を行ってまいります。

説明は以上でございます。

#### 【質疑・応答】

(富岡市長)

ご質問等ございますか。

(島村生涯学習部長)

策定方針の3頁には、職員ワーキンググループを説明する文中に「これから結婚、出産を考える職員、子育て中の職員、新入職員等で構成するワーキンググループを設置する」とあります。

一方、庁内推進体制イメージ図には「これから結婚・出産を考える職員、子育て中の職員、デジタルネイティブ世代の新入職員、その他」とあります。

細かい指摘となりますが、前者の「新入職員等」は、後者でいうところの「デジタルネイティブ世代の新入職員及び、その他の職員」と考えてよろしいでしょうか？

(事務局佐藤課長)

お話のとおりでございます。

策定方針内の「新入職員等で構成するワーキンググループを設置する」という文言は、ご指摘の通り、庁内推進体制イメージ図に合わせ、「新入職員、その他の職員で構成するワーキンググループを設置する」へと修正し、より明言化致します。

(富岡市長)

他にご質問等ございますか。

**【閉会】**

(富岡市長)

他に無ければ、以上で、第1回会合を終了させていただきます。ありがとうございました。